

エコアクション21 環境経営レポート



令和5年度

(対象期間: 令和5年4月～令和6年3月)



株式会社コンテック

作成・発行日: 令和6年10月30日

目 次

環境活動レポート

1. 環境経営方針
2. 組織の概要
3. 組織の対象範囲
4. 環境経営目標 主な環境負荷等の実績と環境目標の設定について
5. 環境経営計画 主な環境経営計画の取組内容について
6. 環境経営目標の実績 環境経営目標の達成状況の確認・評価
7. 環境経営計画の取組結果とその評価、 次年度以降の取組内容 取組結果の評価及び次年度の取組内容
8. 環境関連法規等の遵守状況の 確認及び評価並びに違反、訴訟等の有無
9. 代表者による全体評価と見直しの結果

ごあいさつ

株式会社コンテックは、地域環境の保全とその継承の重要性を認識し、建設業としての事業活動を通して、環境負荷の低減、持続可能な循環型社会の構築に貢献していきたいと思いをもちます。
次の環境方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境の保全に貢献する企業を目指します。

株式会社コンテック
代表取締役 澤口 誠介

1 環境経営方針

環境理念

株式会社コンテックは平成7年の創業以来、建設業を通じて地域社会に貢献して来ました。当社は今後ますます深刻化する地球環境を守る事が重要であると考え、事業活動において環境負荷の低減と持続可能な循環型社会の構築を図るため、全社共通理解のもと、積極的に環境保全活動に取り組みます。

行動方針

- 1 地球温暖化防止のために、二酸化炭素の排出削減に取り組み推進します。
 - ① 電力、燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量削減
 - ② 社用車のアイドリングストップに伴う二酸化炭素排出量削減
- 2 限りある資源を有効活用するため、廃棄物削減と資源の有効利用を推進します。
 - ① 建設副産物について、分別・回収の徹底による発生抑制と資源の有効利用に努めます。
 - ② 事務所等の一般廃棄物については、削減と分別に努めます。
 - ③ 事務用品等のグリーン購入に努めます。
- 3 水資源の有効活用のために、節水に取り組みます。
 - ① 建設現場における適正な水利用に努めます。
 - ② 事務所等における節水に努めます。
- 4 環境に配慮した商品の採用・ユーザー様への情報提供に努めます。
 - ① 施主に対し環境に配慮した建築物の提案を行います。
 - ② 環境配慮型商品の情報収集を行い、積極的に採用に努めます。
 - ③ 施主に環境配慮型商品の情報提供を行い、採用出来るように努めます。
 - ④ 化学物質の削減に努め、シックハウス症候群などの健康障害を起こすような物質の使用を控える。
- 5 地域の環境保全に貢献できるよう、事業活動において積極的に取り組みを行います。
 - ① 建設現場における騒音、振動、粉じん等の低減化に取り組みます。
 - ② 建設現場における適正な排水処理に努めます。
 - ③ 地域での環境保全活動へ積極的に参加します。
- 6 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 7 環境活動レポートの公表や環境についての情報を公表する事で、地域との環境コミュニケーションに努めます。また、この環境方針は、全従業員に周知します。

制定日：平成22年 5月27日
改訂日：平成24年 5月28日

代表取締役 澤口 誠介

2 組織の概要

- 1 名称及び代表者名
株式会社コンテック
代表取締役 澤口誠介
- 2 所在地
本社 〒039-1166 青森県八戸市根城五丁目3-7
- 3 環境管理責任者及び担当者連絡先
環境責任者 代表取締役 澤口誠介 TEL:0178-47-8876
事務局 中野博允 TEL:0178-47-8876
- 4 事業活動の内容
建築工事—一般建築物(店舗・事務所・医院・工場・倉庫等)の設計・施工
住宅の新築・増改築の設計・施工
土木工事—土留・盛土・切土等の造成工事の設計施工
諸官庁土木工事の施工

5 事業規模

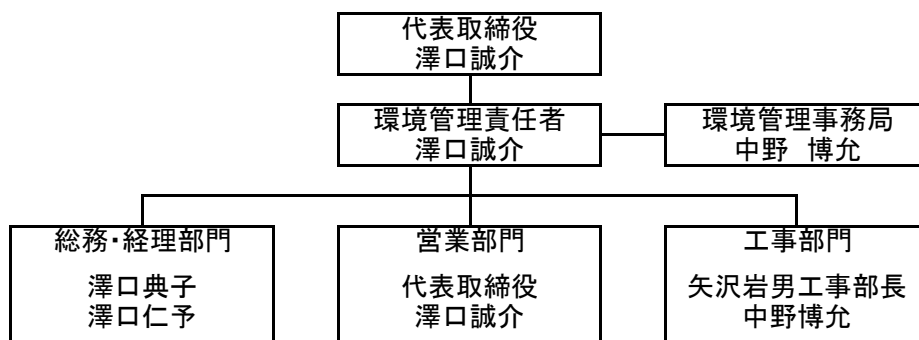
令和元年度	総売上高	¥329,842,000-
令和2年度	総売上高	¥112,000,000-
令和3年度	総売上高	¥224,438,000-
令和4年度	総売上高	¥141,671,243-
令和5年度	総売上高	¥200,505,839-

項目	本社
従業員	6名
延べ床面積	79.2㎡

3 組織の対象範囲

1 登録組織

株式会社コンテックの全ての組織及び事業活動を対象とします。
なお、当社の組織は以下のとおりです。



2 レポートの対象期間

今回の環境活動レポートは、令和5年4月から令和6年3月まで
について報告いたします。

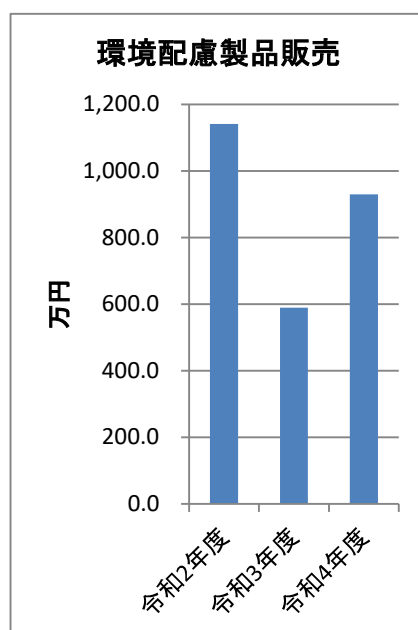
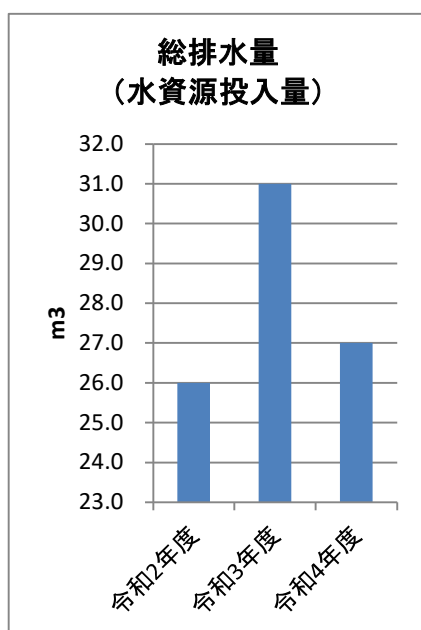
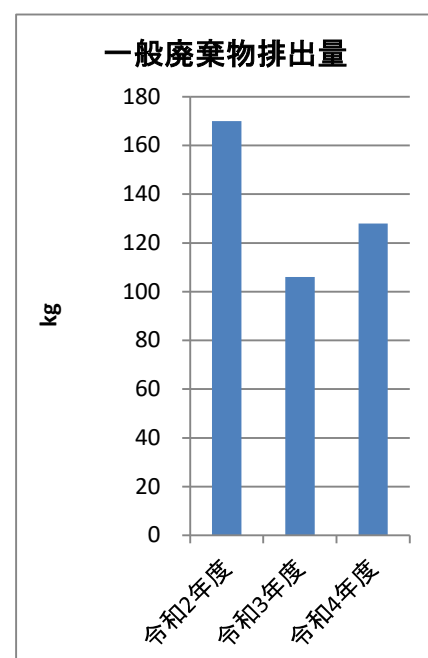
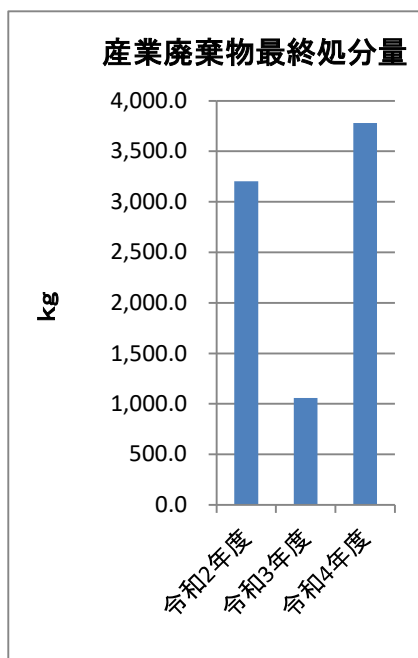
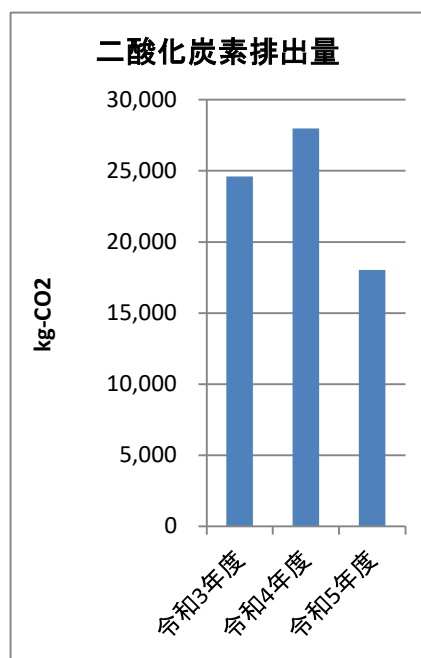
4 環境経営目標

1 主な環境負荷の実績

表1

項 目	単位	令和3年	令和4年	令和5年
購入電力の使用量	kwh	5,030	4,481	3,577
灯油の使用量	L	1,677	2,639	421
ガソリンの使用量	L	7,525	8,197	5,856
軽油の使用量	L	234	161	616
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	24,602	27,970	18,036
一般廃棄物排出量	kg	170	106	128
産業廃棄物の最終処分量	t	3,202	1,059	3,779
水使用量	m ³	26	31	27
化学物質の使用量	kg	-	-	-
環境配慮型商品販売	万円	1,141	589	930

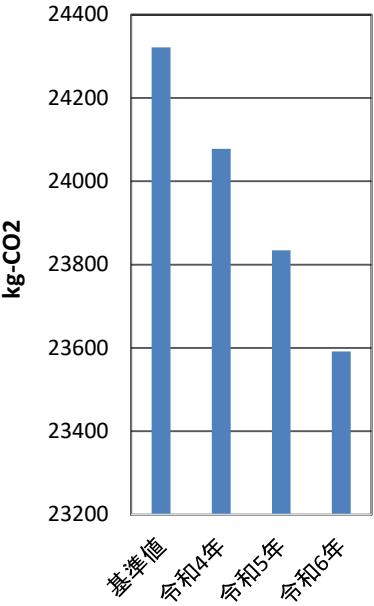
※購入電力の二酸化炭素排出係数は東北電力㈱の令和4年度0.477を用いて計算している。



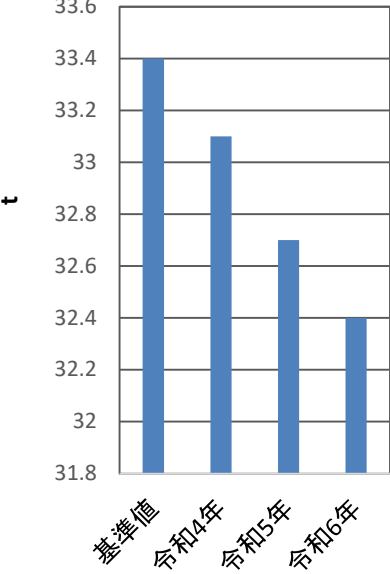
目標値の設定

項目	単位	基準値	令和4年度 (目標値)	令和5年度 (目標値)	令和6年度 (目標値)
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂ /年	24,320.9	24,077.7	23,834.5	23,591.3
廃棄物排出量	kg/年	210.4	208.3	206.2	204.1
産業廃棄物最終処分量	kg/年	33.4	33.1	32.7	32.4
一般廃棄物排出量	kg/年	177.0	175.2	173.5	171.7
総排水量(水資源投入量)	m ³ /年	31.2	30.9	30.6	30.3
環境配慮製品販売	万円/年	465.0	511.5	558.0	604.5
グリーン購入	万円/年	-	-	-	-

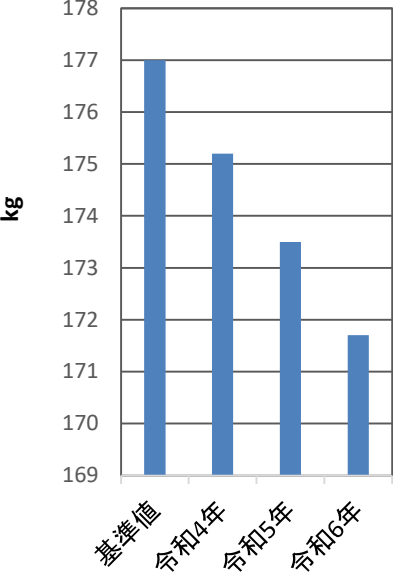
二酸化炭素排出量



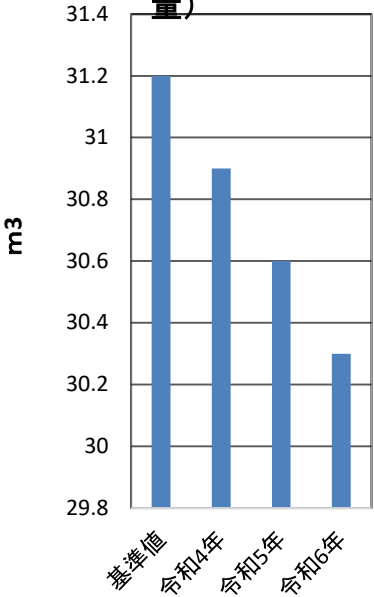
産業廃棄物最終処分量



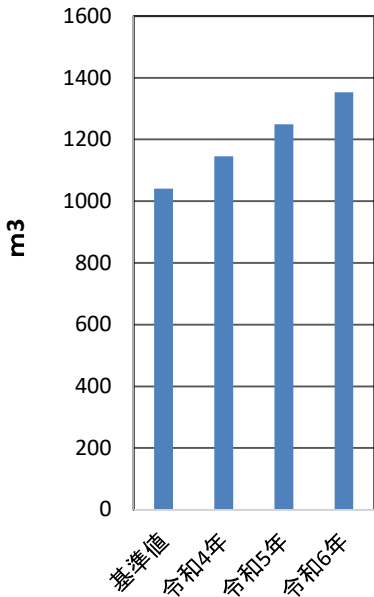
一般廃棄物排出量



総排水量(水資源投入量)



環境配慮型製品販売



2 環境経営目標の設定

当社では、令和元年度～令和3年度の過去3期分の平均値を基準年度として中長期及び単年度の環境目標を、それぞれ表2のとおり設定し、環境活動に取り組んでおります。中長期目標の達成に向け、単年度目標については取り組み項目とその達成度をこまめに点検し、目標の達成に向けた取り組みを推進していきたいと思っております。

表2 環境経営目標

項目	基準年度(令和3年度)比の削減(増加)率(%)			
	中長期目標	単年度目標		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
二酸化炭素排出量	3%削減	1%削減	2%削減	3%削減
	23,591 kg-CO ₂	24,078 kg-CO ₂	23,834 kg-CO ₂	23,591 kg-CO ₂
産業廃棄物排出量	3%削減	1%削減	2%削減	3%削減
	32.4 kg	33.1 kg	32.7 kg	32.4 kg
一般廃棄物排出量	3%削減	1%削減	2%削減	3%削減
	171.7 kg	175.2 kg	173.5 kg	171.7 kg
総排水量（水資源投入量）	3%削減	1%削減	2%削減	3%削減
	30.3 m ³	26.0 m ³	30.6 m ³	30.3 m ³
環境配慮製品の販売	30%増加	10%増加	20%増加	30%増加
	605 万円	512 万円	558 万円	605 万円
化学物質の使用	—		化学物質を適正に管理し、定期的に確認する。	
グリーン購入	—		環境物品の購入を促進する。（紙類の100%購入等）	

2 環境経営目標の設定

当社では、令和元年～令和3年の過去3期の平均を基準年として環境経営目標を設定し環境活動に取り組んできました
目標の達成に向けた取組みを推進していきたいと思います。
環境経営目標は表2の通りです。

表2-1 全社 環境目標設定書(令和4年～令和6年)

コア指標	環境方針	環境目標項目	責任部門	責任者	削減率又は増加率 (%)	基準年度	年度毎目標値 (基準年度に対する削減(増加)率)			中長期の目標
					単位		基準値	R4年度	R5年度	
二酸化炭素排出量	省エネルギーの推進	電力の削減	総務部門	澤口典子	削減率(%)	基準年度	-	-	-	-
					kwh	4,499	4454	4409	4364	4364
		灯油の削減	総務部門	澤口典子	削減率(%)	基準年度	-	-	-	-
					L	1,066	1055	1045	1034	1034
		LPGの削減	総務部門	澤口典子	削減率(%)	基準年度	-	-	-	-
					m ³	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		ガソリンの削減	総務部門	澤口典子	削減率(%)	基準年度	-	-	-	-
					L	7,949	7,870	7,790	7,711	7711
	軽油の削減	総務部門	澤口典子	削減率(%)	基準年度	-	-	-	-	
				L	407	403	399	395	395	
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	営業部門	澤口誠介	削減率(%)	基準年度	-	-	-	-	
				kgCO ₂	24,321	24,076	23,834	23,591	23591	
廃棄物排出量	一般廃棄物の削減	ごみの削減	総務部門	澤口典子	削減率(%)	基準年度	-	-	-	-
				kg	177	175	173	172	172	
	建設副産物の再資源化 の推進	最終処分量の削減	工事部		削減率(%)	基準年度	-	-	-	-
			工務部長 西野修司		kg	33	33	33	32	32
		再資源化率の増加	工事部		再資源化率	基準年度				
		工務部長 西野修司		(%)	86.4	87	89	92	92	
総排水量	節水	節水	総務部門	澤口典子	削減率(%)	基準年度	-	-	-	-
				m ³	31	31	31	30	30	
化学物質		化学物質の管理推進	営業部門	澤口誠介	削減率(%)	基準年度	行動目標 ・化学物質を適正に管理し、定期的に確認する。			左に同じ
				kg	0					
グリーン購入	グリーン購入の推進	再生資材、事務用品等環境 配慮製品の使用推進	営業部門	澤口誠介	増加率(%)	基準年度	行動目標 ・物品購入に際し、極力、環境配慮製品の購入に 努める。			左に同じ
				環境配慮製品購入 数/全購入品 目数	-					
自らが施工・販売・提供 する製品及びサービス に関する項目	環境保全に配慮した事 業活動	環境配慮型商品の販売 推進	営業部門	澤口誠介	増加率(%)	基準年度	10	20	30	30
				万円	465	512	558	605	605	
地域貢献	地域貢献活動の推進	清掃活動等	営業部門	澤口誠介	増加率(%)	基準年度	-	-	-	-
				件数	2	2	2	3	3	

表2-2 本社 環境目標設定書(令和4年～令和6年)

コア指標	環境方針	環境目標項目	責任部門 責任者	削減率又は増加率(%)	基準年度	年度毎目標値 (基準年度に対する削減(増加)率)			中長期の目標 令和4年度～6年度
				単位	基準値	R4年度	R5年度	R6年度	
二酸化炭素排出量	省エネルギーの推進	電力の削減	総務部門 澤口典子	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
				kwh	3,493	3458	3423	3388	3388
		灯油の削減	総務部門 澤口典子	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
				L	693	686	679	672	672
		LPGの削減	総務部門 澤口典子	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
				m ³	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		ガソリンの削減	総務部門 澤口典子	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
				L	7,949	7,870	7,790	7,711	7711
		軽油の削減	総務部門 澤口典子	削減率(%)	基準年度				
				L	0	0	0	0	0
	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	営業部門 澤口誠介	削減率(%)	基準年度	—	—	—	—
				kgCO ₂	21,844	21,626	21,408	21,189	21189
廃棄物排出量	一般廃棄物の削減	ごみの削減	総務部門 澤口典子	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
				kg	177	175	173	172	172
	建設副産物の再資源化の推進	最終処分量の削減	工事部 工務部長 西野修司	削減率(%)	基準年度				
				kg	0				
		再資源化率の増加	工事部 工務部長 西野修司	再資源化率 (%)	基準年度				
					—				
総排水量	節水	節水	総務部門 澤口典子	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
				m ³	31	31	31	30	30
化学物質		化学物質の管理推進	営業部門 澤口誠介	削減率(%)	基準年度	行動目標 ・化学物質を適正に管理し、定期的に確認する。			左に同じ
				kg	0				
グリーン購入	グリーン購入の推進	再生資材、事務用品等環境配慮製品の使用推進	営業部門 澤口誠介	増加率(%)	基準年度	行動目標 ・物品購入に際し、極力、環境配慮製品の購入に努める。			左に同じ
				環境配慮製品購入数/全購入品目数	—				
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目	環境保全に配慮した事業活動	環境配慮型商品の販売推進	営業部門 澤口誠介	増加率(%)	基準年度	10	20	30	30
				万円	465	512	558	605	605
地域貢献	地域貢献活動の推進	清掃活動等	営業部門 澤口誠介	増加率(%)	基準年度	10	20	30	30
				件数	2	2	2	3	3

表2-3 建設現場 環境目標設定書(令和4年～令和6年)

コア指標	環境方針	環境目標項目	責任部門 責任者	削減率又は増加率(%)	基準年度	年度毎目標値 (基準年度に対する削減(増加)率)			中長期の目標
				単位	基準値	R4年度	R5年度	R6年度	令和4年度～6年度
二酸化炭素排出量	省エネルギーの推進	電力の削減	工事部	削減率(%)	基準年度	1	2	3	5
			工務部長 西野修司	kwh	1,006	996	986	976	976
		灯油の削減	工事部	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
			工務部長 西野修司	L	373	369	366	362	362
		LPGの削減	工事部	削減率(%)	基準年度				
			工務部長 西野修司	m ³	0	0	0	0	0
		ガソリンの削減	工事部	削減率(%)	基準年度				
			工務部長 西野修司	L	0	0	0	0	0
		軽油の削減	工事部	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
			工務部長 西野修司	L	407	403	399	395	395
	二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減	工事部	削減率(%)	基準年度	—	—	—	—
			工務部長 西野修司	kgCO ₂	2,476	2,452	2,427	2,402	2,402
廃棄物排出量	一般廃棄物の削減	ごみの削減	工事部	削減率(%)	基準年度				
			工務部長 西野修司	kg	0				
	建設副産物の再資源化の推進	最終処分量の削減	工事部	削減率(%)	基準年度	1	2	3	3
			工務部長 西野修司	t	33	33	33	32	32
		再資源化率の増加	工事部	再資源化率	基準年度	1	2	3	3
			工務部長 西野修司	(%)	86.4	87.3	89.0	91.7	91.7
総排水量	節水	節水	工事部	削減率(%)	基準年度				
			工務部長 西野修司	m ³					
化学物質		化学物質の管理推進	工事部	削減率(%)	基準年度	行動目標 ・化学物質を適正に管理し、定期的に確認する。			左に同じ
			工務部長 西野修司	kg	0				
グリーン購入	グリーン購入の推進	再生資材、事務用品等環境配慮製品の使用推進	営業部門 澤口誠介	増加率(%)	基準年度	行動目標 ・物品購入に際し、極力、環境配慮製品の購入に努める。			左に同じ
				環境配慮製品購入数/全購入品目数	—				
自らが施工・販売・提供する製品及びサービスに関する項目	環境保全に配慮した事業活動	環境配慮型商品の販売推進	営業部門 澤口誠介	増加率(%)	基準年度	行動目標 ・再生資材等の環境配慮製品の情報収集や環境に配慮した施工・工法の推進に努める。			左に同じ
				—	—				
地域貢献	地域貢献活動の推進	清掃活動等	営業部門 澤口誠介	増加率(%)	基準年度	10	20	30	30
				件数	3	3	4	4	4

5 環境経営計画

当社では、環境経営方針に基づき二酸化炭素、廃棄物、水使用量を削減し、環境経営目標を達成するため、従業員が一丸となって省エネルギー、廃棄物の削減・リサイクル及び節水等に取り組んでおります。取組の実施状況の実績は、表3のとおりです。また、評価は7－表5のとおりです。

表3 主な環境経営計画の内容

項目		取組内容
二酸化炭素排出量の抑制	照明	①外出時、照明消灯をこまめに実行する ②照明器具については、定期的な清掃、交換を行う等、適正に管理している。 ③照明器具等の省エネルギー型への切替に取り組んでいる。(中長期目標)
	冷暖房	①冷暖房の温度(冷房28℃、暖房20℃)を順守する。 ②使用していない部屋は、空調を停止している。
	節電	①残業の時は、必要な個所のみ点灯し、業務に必要なない箇所は消灯する。 ②休日・夜間は主電源を切る。 ③パソコン等OA機器等の省エネルギー型への切替に取り組んでいる。(中長期目標)
	車両その他	①車両のアイドリングストップを実践する。 ②タイヤの空気圧は、適正値を保つよう定期的に調整する。 ③適正な定期点検の実施。
廃棄物の排出抑制	一般廃棄物	【紙の使用量を抑制する】 ①使用済みの用紙の裏面を利用する。 ②裏面利用の促進と、古紙回収業者への依頼で、廃棄ゼロを目指す。 ③使用済の封筒を再利用する。 【廃棄物の発生を抑える】 ①紙コップなど使い捨て製品の使用や購入を抑える。 ②リサイクル品の徹底(ボトルキャップなど) ③廃棄物の分別状況(ゴミ箱の中に紙などを混入させない) 【オフィス等におけるリサイクルの促進】 ①分別回収の徹底 ②リサイクル品の収集 ③古紙回収業者への依頼
	産業廃棄物	①廃プラスチック、金属くず、ガラスくずなどは所定の置場に分別保管する。 ②現場に応じゴミ置き場の工夫をする。(分別スペース) ③保管の状態(飛散、漏洩、悪臭、印象)に問題がないよう適正な管理を行う。 ④適正な期間ごとに運搬・処分を行う ⑤廃棄物の委託先の中間処理場などを定期的に、チェックする。
節水・排水	用水・排水	①水を出しっぱなしで使わない ②トイレ用水の節約に努める。 ③節水型トイレの導入。(長期目標) ④現場における節水の呼び掛け。意識向上。
その他の取組	施設・設備	①粉じん防止のため、現場入り口にマット・鉄板敷きを行う。 ②騒音、振動等を発生させないよう仮囲い等に配慮する。 ③建設現場の整理・整頓。 ④現場における定期的な訓練・講習の実施。
グリーン購入		①備品のグリーン購入に努める。(紙類の100%購入等)
製品・サービスに関する取組	環境配慮型商品販売	①環境配慮型商品のリストアップ。 ②建設現場での環境配慮型商品の採用促進。 ③施主への環境配慮型商品の採用働きかけ。
	環境配慮型施工	①土砂が飛散しないよう風向きを考慮する等環境日配慮して施工を行っている ②ダンプのタイヤの泥除去のため場内は、碎石等を敷設している ③土砂の飛散防止に努める
化学物質の使用		①化学物質を適正に管理し、定期的に確認する。 ②建設現場等で使用する有害性の化学物質は、流出防止対策を徹底する

6 環境経営目標の設定

当社では、環境経営目標の達成状況の確認・評価を行いました。

表4は、事務所と建設現場を合計した全社の令和4年度(R4年4月～R5年3月)の実績についての評価結果を報告いたします。

表4 当該年度の環境経営目標の達成状況等

項目	単位	基準年 実績値	当該年度			環境目標の 達成状況
			目標削減(増 加)率(%)	目標値	実績値	
1、電力の二酸化炭素	kwh/年	4,499	2%削減	4,409	3,577	達成
2、ガソリンの二酸化炭素	L/年	7,949	2%削減	7,790	5,856	達成
3、灯油の二酸化炭素	L/年	1,066	2%削減	1,045	421	達成
4、二酸化炭素合計	kg-CO ₂ /年	24,321	2%削減	23,834	18,036	達成
5、産業廃棄物(最終処分量)	t/年	33	2%削減	33	3.78	達成
6、一般廃棄物	kg/年	177	2%削減	173	128	達成
7、総排水量(節水)	m ³ /年	31.2	2%削減	30.6	27.0	達成
8、環境配慮製品・商品の製造・販売	万円/年	465	20%増加	558	930	達成

※電力は東北電力の二酸化炭素排出係数 0.496を用いて計算している。

7 環境経営計画の取組みについての評価、次年度以降の取組内容

1. 取組結果の評価

表5 主な環境経営計画の取組みについての評価

項目		実施状況 の評価	取組み結果とその評価	備考
二酸化炭素排出量の抑制	照明	○	外出時にはこまめに消灯している。	
	冷暖房	○	冷房運転は設定を27℃にて運転した。 暖房機の温度設定20℃ 午後5時以降の運転停止はほぼ実行されている。	
	節電	○	PC・プリンターの自動電源オフ設定。	
	車両その他	○	現場での発電機等の使用方法を見直す。休憩時間等は電源を切る。	
廃棄物の排出抑制	一般廃棄物	○	裏面使用の紙置き場を設置し利用を徹底した。また、古紙回収業者へ依頼し、廃棄ゼロにすることが出来た。 ボトルキャップも分別し回収をしている企業に依頼している。	
	産業廃棄物	○	処分先の処理能力を確認し、適切な処理を行う。	
節水・排水	用水・排水	○	ポスター掲示等で社員に呼び掛ける。	
製品・サービスに関する取組 (環境配慮型製品の販売)		○	設備機器関連は、扱い商品のほとんどが環境配慮型商品となっており、採用の為に営業が必要ないものが多くなってきました。 今後はその先として、省エネ構造の採用などを提案していきたいと思います。	
化学物質の管理	化学物質	○	適正な維持・管理に努めた。	
グリーン購入		○	環境物品の購入を促進する。(紙類の100%購入等)	

○:評価できる、△:まずまず評価できる、×:評価できない

2. 次年度の取組内容

(1) 二酸化炭素排出量の削減

- ・エコドライブの励行。
- ・適切なルート設定で、運転時間・走行距離の短縮化。

(2) 廃棄物の排出削減

- ・引き続き分別回収を徹底する。
- ・ペーパーレスの推進。

(3) 節水(排水対策)

- ・貼り紙等による節水の励行

(4) 製品・サービスに関する取組

- ・リストアップをし、採用促進に努める。

(5) 化学物質の管理

- ・適正な維持・管理に努める。

(6) グリーン購入

- ・環境物品の購入を促進する。(紙類の100%購入等)

8 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反、訴訟等の有無

当社が法的義務を受ける建設リサイクル法など、環境関連法規について遵守状況をチェックしたところ違反はありませんでした。

関係当局からの違反等の指摘、住民等からの苦情、訴訟等について、問題は有りませんでした。

主な環境関連法規等の一覧

名称	遵守状況
建設リサイクル法	○
廃棄物処理法	○
騒音規制法	実績なし
振動規制法	実績なし
大気汚染防止法	実績なし

9 代表者による全体評価と見直しの結果

項目	評価	指示事項
環境経営方針	朝礼や社内会議で全従業員に周知できた。	社員間や各現場での指導を継続して行うこと。
環境目標	各社員の環境活動に対する取り組みが、全目標達成という結果につながったのは評価できる。	工事の受注量や内容によって左右されるが、継続して環境活動に取り組んでいくこと。
環境経営計画	コピー用紙の裏面使用や、こまめに消灯するなど意識して行うようになっている。	これからも継続して取り組むこと。
【全体評価】 本年度の活動(令和5年度3月～令和6年度4月)を確認いたしました。 各社員や現場での環境に対する取り組みが全目標達成という結果につながった。 来年度も継続して取り組んでいく。		